

平成 27 年 4 月 17 日

各位

会 社 名 株式会社電通国際情報サービス代表 者 代表取締役社長 釜井節生 (コード番号 4812 東証第1部)問合せ先 取締役専務執行役員 上原伸夫 (TEL. 03-6713-6160)

## 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、三鷹データセンター(東京都三鷹市 以下、三鷹 DC)によるサービスの提供を終了することを決議いたしました。これに伴う特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 3 月期の業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 特別損失の計上について

三鷹 DC は、当社グループのアウトソーシング・運用保守事業の主力拠点の1つとして、平成9年よりサービスを提供してまいりました。しかしながら、より付加価値の高いサービスを安定的にお客さまに提供していくには、今後の拡張性に制約があることに加え、多額の改修費用が見込まれる状況となっております。

このような状況の下、三鷹 DC によるサービス継続の将来性を勘案した結果、当社グループは三鷹 DC によるサービスの提供を 2017 年 3 月末を目処に順次終了することといたしました。今後は特定のベンダーに依存しない当社グループの中立性を生かし、提携先データセンターやクラウドサービスなど多様な選択肢の中からお客さまに最適なサービスをご提案することで、一層ご満足いただけるソリューションの提供に努めてまいります。この決定に伴い、事業構造改善費用 1,265 百万円を特別損失に計上いたします。

## 2. 業績予想の修正について

平成27年3月期 連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76, 200	4, 500	4, 670	2, 960	90. 85
今回修正予想(B)	78, 267	4, 478	4, 966	2, 166	66. 50
増減額(B-A)	2, 067	△22	296	△794	
増減率(%)	2. 7%	△0.5%	6. 3%	△26.8%	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	73, 970	4, 309	4, 766	2, 871	88. 13

## 3. 修正の理由

金融ソリューションならびにエンタープライズソリューションが堅調に推移した結果、売上高は前回予想を超え、 過去最高となる見通しです。利益面でも、上期に発生したソフトウェア製品開発における原価増を売上高の拡 大等により吸収し、営業利益はほぼ前回予想並み、経常利益は為替差益の計上等により前回予想を上回る見 込みです。一方、当期純利益は、前述の特別損失の計上により前回予想を下回る見通しとなりました。

以上

(注)上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は業況の変化等により異なる場合があります。